



英語科主任 福島 貴文さん
 関西学院大学、ハワイ大学の大学院で
 外国語を学んだ後、英語科教諭として
 2013年に近畿大学泉州高等学校へ着任。
 2019年から英語科主任を務め、現在に至る。

近畿大学泉州高等学校

〒596-0105 大阪府岸和田市内畑町 3558
 TEL: 072-479-1231
<https://www.kindai-sensyu.ed.jp/>

生徒の英語力をさらに伸ばす、自学サポートツール

2021年から始まった大学入試共通テスト。中でも英語は「読む・聞く・書く・話す」の4技能を総合的に評価する試験に改変され、リスニングの重要性がこれまで以上に高まっています。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で「GIGAスクール構想」に代表される教育のICT化が急激に進むこととなりました。今回ご紹介する近畿大学泉州高等学校さまは、元々、社会を生き抜くための基礎スキルとして英語教育に注力する方針をお持ちでした。コロナ禍で制約を受ける英語学習の補完と生徒の自宅学習の充実を目的に、English Discoveries「まなびランド」を導入いただき、2022年度で3年目を迎えています。



課題

コロナ禍で制約が多いからこそ、生徒に自学習慣をつけてほしい

コロナ禍の緊急事態宣言による突然の休校を経験し、再び休校になった際に使用できるオンライン英語教材を探していました。また、3年生の進学決定者に対して行っていた従来型の英検対策もコロナ対応によって難しくなっており、自宅学習をうまく活用できないか、とも考えていました。加えて、生徒に自学習慣が必要と考えており、自ら学ぶ姿勢を養ってほしいと考えていたことも導入のきっかけです。

活用フロー



レベル判定テストを
個別受講



個別学習
コース診断



学習計画を
自動作成



学習計画に
沿って活用



学習の進捗確認
振り返り

導入後

英語が好きな生徒が自学ツールとして活用し、英検合格率アップ

導入初年度は全生徒を対象に実施。2年目は、英語に対して積極的に取り組みたい生徒や3年生の進学決定者への英検対策として実施しました。結果として、英検合格率が導入前の同時期と比べて上昇しています。特に、個別学習計画を活用して自律的に学習した生徒ほど合格率が高くなっており、準2級取得者が2級に、さらに準1級を取得した例もあり、リスニングスコアが向上した生徒が多かったです。Reading課題を習慣化した生徒からは、英語を話すことへの苦手意識が減ったとの声もありました。また、英語が苦手でも何をすべきかわからない生徒に対しても習慣化の手助けになっていたように感じます。

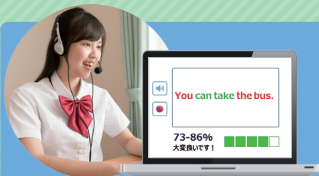


学習目標を入力することで学習スケジュールが自動で組まれます。

English Discoveries
まなびランドとは？

TOEICやTOEFLの開発機関である「ETSグループ」が持つeラーニング英語学習プログラム。新指導要領記載の4技能に対応したコンテンツで「聞くこと」と「話すこと」を繰り返して、本当に話せる英語力を身に付けることができます。

※日本で独占販売権を持っている正興ITソリューション株式会社と連携して提供しているプログラムです。



スピーチ自動認識機能

お手本をもとに発音を録音すると自身の発音がその場で評価されます。実際に英語を声に出して発音することで「本当に使える英語力」を身につけましょう。



まなびランド 検索